

1. 件 名：訓練シナリオ開発ワーキンググループ準備打ち合わせ

2. 日 時：令和元年12月9日 10:00～12:15

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、落防災専門官、宮地防災専門官、岡村係長

北海道電力株式会社 原子力部原子力安全推進グループ 主任 他1名

東北電力株式会社 原子力部 原子力業務 課長 他1名

東京電力ホールディングス株式会社原子力運営管理部 課長

中部電力株式会社原子力部 防災・核物質防護グループ 副長 他3名

北陸電力株式会社原子力部 原子力防災チーム 統括 他1名

関西電力株式会社原子力事業本部危機管理グループ マネジャー他1名

中国電力株式会社電源事業本部（原子力運営グループ） 副長 他1名

四国電力株式会社原子力本部管理グループグループリーダー 他1名

九州電力株式会社原子力発電本部原子力防災グループグループ長他3名

原子力エネルギー協議会 副長

5. 要 旨

○令和元年度シナリオについて

原子力事業者より、今年度のI型訓練のシナリオについて、資料に基づき検討状況の説明があった。PWR各社から提案があったシナリオを相互に検証した結果、1案を選定し今年度の訓練シナリオとしたいとことだった。また、BWRについても検討状況の説明があった。なお、訓練の実施時期は、シミュレーターが使用できる4月以降に計画することだった。

○平成30年度シナリオについて

平成30年度シナリオに基づき各社で訓練を行った結果について訓練観察チェックシートのまとめ等について資料に基づき説明があった。平成30年度シナリオについて、引き続き各社で訓練を進め、結果をまとめていくとのことだった。

6. その他

配付資料：あり

※シナリオ否提示型の訓練を実施するため、シナリオに係る部分をマスキングとしています。